デジタルワイヤレス補聴援助システム Roger
ロジャー ペン

Roger Pen FW ver1.1

取扱説明書（操作編）

はじめに

このたびはフォナックのデジタルワイヤレス補聴援助システム Roger（ロジャー）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご利用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

別紙「安全上のご注意」も必ずお読みください

1. 本体付属品

ロジャー ペン

充電スタンド

AC アダプター

アナログ音声用ケーブル

ネックストラップ

ミニピンプラグ・オーディオ・ケーブル

ケース

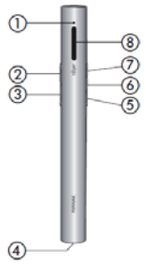
・クイックガイド
・安全上のご注意

オーディオプラグ変換ケーブル

・保証書
・取扱説明書（本書）

2. 各部の名称

ロジャー ペン



① インジケーター
② 終話ボタン
③ 受話ボタン
④ マイクロ USB 端子
⑤ マイクモード変更ボタン
⑥ 追加ボタン
⑦ 電源ボタン
⑧ マイクロホン

充電スタンド

① ロジャー ペン差込口
② 充電用端子（マイクロ USB）
③ 外部入力端子（3.5mm optical / analog）

3. ロジャー ペンの準備

1. ロジャー ペンを充電する
   ロジャー ペンには繰り返し充電が可能なリチウムポリマー充電池が使用されています。
2. 充電方法
   充電スタンドに AC アダプターを接続し、ロジャー ペンを差し込みます。
   - 充電スタンドの差込口と、ロジャー ペンのマークが向かい合うようにまっすぐ差し込みます。
   - AC アダプターにつないだままにしても、ロジャー ペンのバッテリーは過充電されません。
   - 充電中もロジャー ペンを使用できます。

AC アダプターを直接ロジャー ペンに接続することもできます。

3. 電池残量
   充電が必要になると、インジケーターが赤く点滅して通知します。詳しくは「13.インジケーターの表示」をご覧ください。

4. ロジャー ペンの基本性能

充電池について

使用可能時間	約 8 時間（Bluetooth 使用時は約 5 時間）
充電時間	約 2 時間

使用可能距離について

従来のロジャー受信機を使用する場合	約20m（接続操作範囲：10cm）
ロジャーダイレクト受信機を使用する場合	最大50m
ハンズフリー通話時	最大約 3m（Bluetooth 機器との距離）

- ネットワーク追加・受信機チェックは送信機から10cm以内で行ってください。
- 高出力の電気製品が近くにある場合や金属に囲まれた部屋などでは使用可能距離が短くなる場合があります。
- 室内で安定して使用することができる距離は約 10m です。
- 首かけスタイルで使用する際など、装着する人の体が電波を遮り、ロジャー ペンからの音が途切れることがあります。このような場合は、ロジャー送信機の方向に体を向けて使用してください。

5. ボタンの扱い方

本書でのボタン操作は以下のとおりです。

・ボタンを押す	ボタンを短く一回押す
・ボタンを○回押す	ボタンを指定された回数繰り返し押す
・ボタンを長押しする	特定の動作を始めるまで（2～3 秒または指定の長さ）押し続ける

ロジャー ペンのボタン操作を行うときは、別のボタンに指がかからないよう注意してください。

正しい押し方

誤った押し方

（別々のボタンに同時に触れている）

6. ロジャー ペンの使用方法

基本的な使い方

あらかじめ、補聴器・人工内耳およびロジャー受信機を使用可能にしておきます。補聴器・人工内耳およびロジャー受信機の取扱説明書もあわせてご参照ください。

1. 電源を入れる
   電源ボタン を長押しして、電源をオンにします。インジケーターが緑色に一回点灯（ ）します。

2. ロジャー受信機をネットワークに追加する
   受信機から 10 ㎝以内の距離で、ロジャー ペンの追加ボタン を押すと受信機がネットワークに追加されます。
   結果はインジケーターに表示されます。

（インジケーター表示）

●●●…	接続成功
●●●…●●	受信機が見つかりません
●●●…■■■	互換性のない機器です

ネットワークへの追加は最初に一回だけです。一度ネットワークに追加したマイクは、電源を入り切りしてもネットワークに参加し続けます。
受信機が複数ある場合は、受信機一台ずつネットワークに追加する作業を行います。

3. マイクロホンに向かって話す
   ロジャー ペンからの音が聞こえているかを確認するには、マイクロホンを軽く指でこすり、擦った音がロジャー受信機装用者に聞こえているかを確認します。
   - 手に持つ際はマイクロホンを塞がないように注意してください。

4. 終了する
   ロジャー ペンの電源をオフにするには、電源ボタン を長押しします。

複数のマイクロホンを使用する

ロジャーでは複数のマイクロホンを同じネットワークに追加することが出来ます。これを MTN（マルチ・トーカー・ネットワーク）と呼び、最大 10 台のマイクロホンを使用できます。2 台目以降（子機）として使用したいロジャー送信機から 10 ㎝以内の距離で、1 台目（親機）のロジャー ペンの追加ボタン を押すとマイクロホンがネットワークに追加されます。

- ネットワークに追加されたマイクロホンは 1 台ずつしか音が飛ばないように設計されています。親機と子機で優先順位の差はありません。
- ロジャー ペンに追加できるマイクロホンは、ロジャー ペン、ロジャー セレクト、ロジャー ペン iN、ロジャー セレクト iN、ロジャー テーブルマイクⅡ、ロジャー クリップオンマイクです。ロジャー ペンとロジャー クリップオンマイクが混在する場合は、ロジャー ペンを親機としてネットワークを作成してください。
- ロジャー ペンとiNマイクロホンを接続してロジャーダイレクト受信機を使用する場合、ロジャー ペンのBluetooth機能をオフにしてください。Bluetoothがオンになっていると補聴器からビープ音が鳴り続けます。

新しいネットワークを作成する

追加ボタン を 7 秒以上押すと現在のネットワークを破棄し、新しいネットワークを作ることができます。新しいネットワークを作成した時点で、そのロジャー ペンはネットワークから離脱します。

7. ロジャー ペンの使用スタイル

ロジャー ペンには 3 つの使用スタイルがあり、それぞれに最適なマイクロホンモードへ自動的に切り替わります。MTN を使用中は、子機は首掛けスタイルのマイクロホンモードのみになります。

首かけスタイル　インタビュースタイル　卓上スタイル

8. ネックストラップの使い方

首かけスタイルで使用する場合、付属のネックストラップを使用します。

ロジャー ペンへの取り付け方法

ネックストラップを、ロジャー ペンのホルダー部分にしっかり差し込みます。

取り外す場合は逆の手順を行います。

装着方法

ネックストラップはジョイント部分で左右に切り離すことができます。首に掛けるとき、外すときは、ジョイント部分を切り離してください。

長さの調整もジョイント部分で行います。

9. 外部音響機器との接続（外部入力端子）

充電スタンドを使用する

テレビなど、決まった場所で使用する音響機器と接続する場合は、充電スタンドの外部入力端子を使用すると便利です。

充電スタンドの外部入力端子を、音響機器の音声出力端子（ヘッドフォン端子等）に接続します。

必要に応じて、オーディオプラグ変換ケーブルを使用してください。

充電スタンドに AC アダプターが接続されていれば、ロジャー ペンの電源がオフの場合でも、外部入力を感知して自動的に電源が入ります。

ロジャー ペンの USB 端子に接続する

モバイル機器など、手元に置いて使用する機器と接続する場合は、ロジャー ペンのマイクロ USB 端子を使用します。

まずアナログ音声用ケーブルと音響機器を接続し、次にロジャー ペンのマイクロ USB 端子にケーブルを接続します。
いずれの方法でも、外部入力の音声が入っている間は、ロジャー ペンのマイクロホンは無効になります。

10. Bluetooth を使用する

ロジャー ペンを使用して、Bluetooth 対応の電話機でハンズフリー通話が可能です。

ペアリング方法

ロジャー ペンの電源が入っている状態で受話ボタン を 7 秒間長押しします。インジケーターが青色の素早い点滅に変わり、ペアリングモードになります。ペアリングモードは 2 分間継続しますので、その間に Bluetooth 機器側をペアリングモードに切り替えてください。
点滅が終了すれば、ペアリング完了です。

- ペアリングコード（PIN）を要求された場合は、”0000”（ゼロを 4 回）を入力してください。

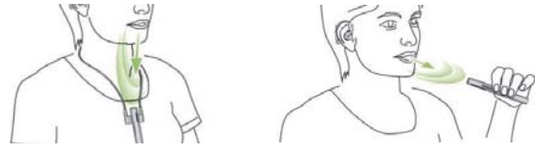
マルチポイントペアリング

ロジャー ペンは Bluetooth 携帯電話を 2 台接続し、同時待受が可能です。ただし、同時に使用できるのはそのうち 1 台のみです。
2 台の携帯電話を接続し、同時待ち受け可能にするための手順は以下のとおりです。

1. 1 台目の携帯電話とロジャー ペンをペアリングします。
2. 2 台目の携帯電話とロジャー ペンをペアリングし、接続します。
3. 1 台目の携帯電話の操作メニューから Bluetooth の項目を開き、登録した Bluetooth 機器一覧からロジャー ペンを選択し、接続し直します。

使用方法

ハンズフリー通話時は、ネックストラップを使用するか、口元に向けてまっすぐに持って使用してください。



口元に向けずに使用したり、マイクロホンを指で塞いで使用したりしないでください。

電話を受ける・終了する

かかって来た電話を受けるには、呼び出し音が聞こえてから受話ボタン を押してください。通話が確立したら、（電話機ではなく）ロジャー ペンに向かってお話しください。
電話機と接続されていれば、ロジャー ペンの電源が入っていなくても、自動的に電源が入ります。電話を終えるには終話ボタン を押すか、電話機側で操作してください。

発信する

電話機からダイヤルしてください。

- 電話機によっては、発信のたびに受話器切り替えを必要とするものがあります。詳しくは電話機の取扱説明書をご覧いただくか、製造元へお問い合わせください。

割込電話がかかって来た場合の操作

- 現在の通話を保留し、割込電話に出る場合は受話ボタン を押してください。
- 割込電話を拒否して現在の通話を継続する場合、終話ボタン を押してください。

着信を拒否する

呼び出し音が聞こえてから終話ボタン を押してください。

リダイヤル

受話ボタン を 2 回短押ししてください。

音声ダイヤルを使用する

受話ボタン を短押ししてください。

かかって来た電話を転送する

呼び出し音が鳴っている間に受話ボタン を長押ししてください。

受話器を切り替える

ロジャー ペンでのハンズフリー通話を電話機での通話に切り替えたい場合は、通話中に受話ボタン を長押ししてください。
電話機での通話をロジャー ペンに戻したい場合も同様です。

Bluetooth をオフにする

ロジャー ペンの電源が入っている状態で終話ボタン を 2 秒間長押ししてください。インジケーターが青く一回点灯（ ）します。
電池の消耗を抑えるためにも、使用しない時は Bluetooth をオフにしてください。

Bluetooth を再度オンにする

ロジャー ペンの電源が入っている状態で受話ボタン を長押ししてください。インジケーターが青く一回点灯（ ）します。
ペアリング済みの電話機は自動的に接続されます。

- Bluetooth の状態を確認するには、ロジャー ペンの電源が入っている状態で、受話ボタン を押します。Bluetooth オンの場合、インジケーターが 2 秒間青く点灯（ ）します。

ペアリング情報を削除する

ロジャー ペンの電源が入っている状態で受話ボタン を長押ししてください。インジケーターが青く一回点灯（ ）します。続けて、受話ボタン と終話ボタン 、追加ボタン の 3 つを同時に 7 秒間長押ししてください。
全ての Bluetooth ペアリングが解除され、オレンジのインジケーターが一回点灯（ ）します。

Bluetooth 使用時の注意点

- Bluetooth 機器は、ロジャー ペンから 3m 以内の範囲でご使用ください。
- Bluetooth 通話は外部入力より優先されます。
- 使用できるデバイスは、ヘッドセット（HSP）またはハンズフリー（HFP）プロファイルを持つものに限られます。オーディオ（A2DP）プロファイルには対応しておりませんので、音楽プレーヤー等の再生は外部入力端子をご使用ください。

11. 便利な機能

ミュート

ロジャー ペンを使用中、聞き手に音声を聞かせたくない時に一時的にミュート（マイクロホン無効）にすることができます。
電源ボタン を短押しするとミュートになり、解除するにはもう一度電源ボタン を短押しします。

マイクロホンモードの変更

使用中、マイクロモード変更ボタン を短押しすることでマイクロホンモードを手動で変更できます。
変更のたび、インジケーターでマイクロホンモードを表示します。
MTN を使用中は、親機のみ変更可能です。子機は首掛けスタイルのマイクロホンモードのみになります。

12. ロジャー ペンのリセット

ロジャー ペンが何らかの原因で反応しなくなったり、動作が不安定になったりした場合、リセットを行うことで回復することができます。
リセットは、電源ボタン ・マイクモード変更ボタン ・終話ボタン および受話ボタン の 4 つを同時に押してください。

13. インジケーターの表示

インジケーター表示	内容
	電源オン
… … …	動作中表示
	電源オフ
… … …	電源オフ（Bluetooth 待ち受け中）
	外部入力
	ミュート
	充電中
	充電完了
…	要充電
	Bluetooth 通話中
…	MTN 親機が見つかりません。

- 親機が使用可能な範囲内にあることを確認してください。
- 現在のネットワークを破棄して、新しいネットワークを開始したい場合は、インジケーターがオレンジ色に変わるまで、追加ボタン を 7 秒長押ししてください。新しいネットワークで使用する際には、もう一度ネットワーク追加処理を行ってください。

14. トラブルシュート

電源が入らない

- 充電してください。

使用していないにもかかわらず電池残量が減る

- Bluetooth がオンになっています。終話ボタン を 2 秒間長押しして Bluetooth をオフにしてください。

電源がオンになっているのに音声が聞こえない

- マイクロホンがミュートになっている場合解除してください。
- 受信機が補聴器および人工内耳にしっかりと接続されていることを確認してください。
- 補聴器および人工内耳を、Roger が使えるプログラム（Roger/FM+M など）に切り替えてください。
- 受信機をロジャー ペンの 10cm 以内に近付け、追加ボタン を押してください。
- MTN を使用している場合、親機の電源がオンになっていることを確認してください。

音声が途切れる

- ロジャー ペンと受信機の距離を近づけてください。
- ロジャー ペンと受信機の間に障害物がなく、見通せる範囲で使用してください。

MTN が組めない

- すでに他のネットワークで子機に登録されています。ロジャー ペンの追加ボタン を 7 秒以上押して新しいネットワークを作成してください。
- 子機の Bluetooth がオンになっています。終話ボタン を 2 秒間長押しして Bluetooth をオフにしてから再度行ってください。

ロジャー ペンが作動しない

- リセットしてください。

Bluetooth 電話機で通話ができない/通話が途切れる

- ロジャー ペンと Bluetooth 電話機の距離を近づけてください。また、身体が障害物にならないよう前方に Bluetooth 機器が来るようにしてください。

ペアリング済みの Bluetooth 電話機からロジャー ペンが認識されなくなった

- ロジャー ペンの電源を入れなおしてください。
- ロジャー ペンと Bluetooth 電話機の距離を近づけてください。
- Bluetooth 機器をペアリングしなおしてください。（コムパイロットは、最大 8 台の Bluetooth 機器とペアリングできますが、それ以降は古いペアリング情報が新しいペアリング情報に上書きされます。）

ロジャー ペンで電話を受けることが出来ない

- 電話機の Bluetooth 機能がオンになっているか確認してください。
- ロジャー ペンの Bluetooth がオンになっているか確認してください。
- 電話機側で、ロジャー ペンが接続されているか確認してください。

Bluetooth 接続されているにも関わらず着信音が聞こえてこない

- 電話機がマナーモード/サイレントモードになっていないか確認してください。
- 補聴器および人工内耳を、ロジャー受信機が使用できるプログラムに切り替えてください。

電話の相手に雑音が届く/自分の声がはっきり聞こえないと言われる

- マイクロホンが衣擦れ音を拾わないよう、装着方法を確認してください。
- マイクロホンが衣服や手で覆われないようにしてください。

電話の相手の声が聞こえない（自分の声は送られている）

- 受話ボタン を長押しして、受話器をロジャー ペンに切り替えてください。

15. 保証期間とアフターサービス

保証期間とアフターサービスについては、「安全上のご注意」をご覧ください。

販売店名

製造販売業
ソノヴァ・ジャパン株式会社
〒140-0002
東京都品川区東品川 2-5-8
天王洲パークサイドビル 8F
TEL0120-06-4079（お客様相談窓口）
FAX0120-23-4080
www.phonak.jp

PHONAK life is on